

船舶事故等調査報告書

平成25年9月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012広第168号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成24年7月31日 10時00分ごろ
発生場所	岡山県倉敷市水島港 水島港八幡防波堤灯台から真方位090° 1,050m付近 (概位 北緯34°30.8′ 東経133°40.6′)
事故等調査の経過	平成24年9月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	作業船 第三 ^{たいこう} 太幸丸、5.3トン
船舶番号、船舶所有者等	273-12798岡山、株式会社NAVTEC
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	なし
損傷	プロペラ翼に損傷
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、水島港玉島3号ふ頭東側に設置された周囲の水深が0.7m～3mの棧橋へ着棧作業中、平成24年7月31日10時00分ごろ船尾に衝撃を感じた。 船長は、目視で船底を確認したところ、プロペラが海底の捨て石に接触したことを認め、その後、自力で着棧した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風力 3 海象：潮汐 下げ潮の初期、潮高 約278cm
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	不明
判明した事項の解析	本船は水島港の棧橋に着棧作業中、捨て石があったことから、プロペラが捨て石に接触したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が水島港の棧橋に着棧作業中、捨て石があったため、プロペラが捨て石に接触したことにより発生したものと考えられる。